

特定非営利活動法人 日本オーガニックコットン協会
第 10 回定期総会議事録

1. 日 時 平成 22 年 5 月 31 日(月) 13 時 30 分～14 時 30 分
2. 場 所 EPO 新宿区立環境学習センター 1F 区民ギャラリー
3. 出席者数 43 名(うち書面表決委任者数 30 名) 会員総数 52 名

4. 審議事項

(1) 議長選出の件

幕内理事から開会の辞が述べられ、議長の選任に入り、幕内より正会員・日比暉を推薦したいと提案があり、全会一致で選出した。

(2) 議事録署名人選任の件

議長は、正会員の出席 13 名、表決委任者 30 名、計 43 名にて、総会成立の定足数 26 名を上回っていることを確認した後、議事録署名人として星野洋一郎、岩下眞彰の両会員を指名し、審議に入った。

(3) 議件の審議

第 1 号議件 平成 21 年度事業報告の件

渡辺副理事長より、別紙平成 20 年度事業報告書にもとづき、下記の通り報告が行われ、全会一致で承認された。

認証事業について

国際的な認証基準 GOTS(世界オーガニック繊維品基準)の普及に努める一方、国内関連会社の小規模生産の認証計画について、臨時総会(2009 年 12 月 28 日)決議を経て、来年度実施に向け準備を進めた。

ドイツにおける GOTS 会議に日比理事長、森顧問、作吉顧問が参加した。

広報事業について

- ・ 2010 年 4 月実施でホームページのリニューアルを行った。
- ・ BioFach Japan へ JOCA グループとして会員 3 社と共に展示小間出展した。

研修事業について

- ・ GOTS 説明会 3 回、GOTS 認証の検討会議 1 回を開催した。
- ・ グリーン EXPO、BioFach Japan にてセミナーを開催した。

啓蒙普事業について

- ・ グリーン EXPO、BioFach Japan においてアーティスト T シャツ展示販売を行った。

第 2 号議件 平成 21 年度収支決算の件

渡辺副理事長より、別紙決算書類にもとづき、報告がおこなわれた。中野監事は欠席であったが、厳正な会計監査が中野監事のもとで行なわれたことが事務局より報告され、全会一致で承認された。

第 3 号議件 平成 22 年度事業計画および収支予算の件

渡邊副理事長より、別紙 22 年度の事業計画案および予算案にもとづいて説明が行なわれ、それに関連して、2011 年以降の認証事業の改革計画については日比理事長より下記の通り説明が行われ、全会一致で承認された。

需要振興部門と認証部門の分離と運営

認証部分を分離し、新組織 仮称・日本オーガニック繊維品認定協会 (JOTTI) を設立し、JOCA の規定・基準に従ってトレーサビリティの認定を行う。

JOTTI は、トレーサビリティ認定費用を主たる収入とする。

JOCA はオーガニック製品の需要振興を行う機関とし、会員制を継続、GOTS を推進し、GOTS と JOCA の基準設定機関となり、JOTTI の認証を得た製品に対する会員タグ発給を行う。新タグ、ネーム、シールの発給および会費を主たる収入とする。これに伴う新タグのデザインの紹介を行った。

中小企業基盤機構による「オーガニックコットンに係るガイドライン」の順守

オーガニックコットン製品の需要を維持拡大するため、JOCA は当ガイドラインを順守し、消費者の信頼を高める。

第 4 号議件 任期満了に伴う理事、監事選任

以下の通り、理事・監事全員の再任について、全会一致で承認された。

理事	日比 暉	再任
理事	渡邊 智恵子	再任
理事	幕内 宣文	再任
理事	久米 博康	再任
理事	鈴木 康弘	再任
理事	竹内 宏規	再任
理事	近藤 健一	再任
監事	中野 聡恭	再任
顧問	森 和彦	再任
顧問	作吉 むつ美	再任

以上をもって、議事を終了し、午後 14 時 30 分議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

